

事務局だより I N F O R M A T I O N

コロナ禍に潜む 逆転の種

KIMASSI

KANAZAWA

KANAZAWA TOIYA CENTER QUARTERLY NEWS
URL <http://www.kimassi.or.jp/>

2021年8月

金沢問屋センターニュース

Vol.140
August

第58回 通常総会を開催

役員・委員会名簿

堀田先生のちょっとひと言

金沢市卸売業基盤強化モデル支援事業のご案内

事務局だより



1月

●22日 理事会

- 総務委員会より
 - 景況調査の集計結果について
 - トップ会の開催について
 - 組合運営委員会より
 - 除雪について
 - 会館の火災保険について
 - 厚生委員会より
 - インフルエンザ予防接種の実施について
 - BCP委員会より
 - 金沢市卸売業基盤強化モデル支援事業について
 - 商団連卸商業団地機能向上支援事業について
 - 広報誌第139号発行について
 - 街力発信委員会より
 - 問屋まちスタジオ使用貸借契約満了について
 - 青年部会より
 - 1月定例会について
 - 2月定例会について
- 27日 BCPセミナー
「今日からできる継続力強化計画書策定」
中小企業診断士 長田 英希氏

2月

- 19日 トップ会・経営者研修会合同研修会
41社71名参加
「どうなる日本！日本経済と地域経済の明日を読む」
経済ジャーナリスト 須田 慎一郎氏
- 22日 働き方改革セミナー
「働き方改革関連法案への対応の仕方」
アダレット経営労務オフィス所長 野村 幸男氏



3月

- 2日 理事会
 - 4月から12月の決算について
 - 出資金見合いの緊急融資について
 - 新入社員歓迎式について
 - 土地の売買について
 - 組合員の加入について
 - トップ会・経営者研修会合同研修会の開催について
- 組合運営委員会より
 - 第21共同駐車場の運用開始について
 - 町内一斉清掃について
 - 水道管からの漏水について
 - 会館看板の掛け替えについて
- 厚生委員会より
 - 働き方改革セミナーの開催について
 - 新入社員行事について
- BCP委員会より
 - 金沢市卸売業基盤強化モデル支援事業について
 - 商団連卸商業団地機能向上支援事業について

- 街力発信委員会より
 - 問屋まちスタジオの運用について
 - 次年度イベント事業について
 - 青年部会より
 - 2月定例会について
 - 事務局より
 - 中央会のビジネス総合保険制度について
- 31日 「mu - ku」展示作品完成



タイトル「桃源鏡」
小林美波 作

4月

- 2日 新入社員歓迎式 13社60名参加
- 5日 理事会
 - 事業所従業員数調査について
 - 新入社員歓迎式について
 - 令和3年3月31日現在の組合員数について
 - 組合員の加入について
- 組合運営委員会より
 - 会館正面扉と各階窓の交換について
 - 町内一斉清掃について
 - 不燃物有料回収について
- 厚生委員会より
 - 新入社員行事の開催について
- BCP委員会より
 - 商団連卸商業団地機能向上支援事業について
- 街力発信委員会より
 - 「mu - ku」展示作品の完成について
- 青年部会より
 - 4月定例会について
- 7日 町内一斉清掃 128社151名
- 7日～8日 新入社員研修会 13社32名参加
- 9日 新入社員電話教室 9社19名参加

5月

- 7日 理事会
 - 総務委員会より

編集後記

皆様、体調はいかがでしょう？ 新型コロナウイルスの感染が拡大する中、うつ病などの精神疾患の罹患者が増加傾向にあると言われております。実際私も、めまいと頭痛と体調不良が毎日続いたのでクリニックを受診したところ、適応障害と診断されました。一年ほど通院し、先生からの励ましやアドバイス、処方された漢方のおかげで症状が改善されてきたその矢先に突然の閉院と、自分の思い通りにいかないことが多いのもまた

- 第58回通常総会について
 - 出資金見合いの緊急融資について
 - 組合運営委員会より
 - 不燃物有料回収について
 - 町内一斉清掃について
 - 会館修繕方針について
 - 厚生委員会より
 - 令和3年度福利厚生事業計画案について
 - BCP委員会より
 - 金沢市卸売業基盤強化モデル支援事業について
 - 商団連卸商業団地機能向上支援事業について
 - 街力発信委員会より
 - 問屋まちスタジオの運用について
 - 青年部会より
 - 4月定例会について
 - 5月定例会について
 - 事務局より
 - 金沢マラソン2021のボランティア募集について
- 19日 不燃物有料回収 20社

6月

- 7日 理事会
 - 総務委員会より
 - 集団健康診断の実施について
 - 組合運営委員会より
 - 景況調査について
 - 組合運営委員会より
 - 予約受付方法の変更について
 - 厚生委員会より
 - 新入社員フォローアップ研修について
 - 金沢市卸売業基盤強化モデル支援事業について
 - 商団連卸商業団地機能向上支援事業について
 - 青年部会より
 - 5月定例会について
 - 6月定例会について
- 22日～23日 卸商業団地機能向上支援事業特別委員会実地調査



鹿兒島総合卸商業団地(協) 様訪問

人生ですね。現在は妻や親友とのコミュニケーションとサプリメントで改善の兆しが見えて安堵しております。

これでは単なる日記になってしまいますので、最後に私が平日頃仕事をするうえで思い続けている言葉をお伝えしておきます。「信用は大事だ。築くのは大変だがなくすのは一瞬だ」。暑さ厳しい折、どうか皆様もご自愛専一にお過ごしくださいませ。(K, K)

第58回 通常総会を開催

〜 続くコロナ禍、書面決議も可能に 〜

協同組合金沢問屋センターの第58回通常総会が令和3年5月27日(木)、金沢流通会館にて開催され、全議案が原案通り承認されました。コロナ禍が続く今年度も、感染拡大防止のため書面での決議を可能にしました。また、会場においても検温の徹底や椅子の間隔を広くとるなどの対策をとりました。

なお、総会終了後には、成瀬BCP委員長より金沢市卸売業基盤強化モデル事業の令和2年度実施分について報告がありました。

- 【議事】
- 〈第1号議案〉 令和2年度事業報告、貸借対照表、損益計算書、財産目録の承認及び監査報告の件
 - 〈第2号議案〉 令和2年度剰余金処分(案)承認の件
 - 〈第3号議案〉 令和3年度事業計画(案)承認の件
 - 〈第4号議案〉 令和3年度収支予算(案)承認の件
1. 総会の種類 通常総会
 2. 招集期日 令和3年5月11日
 3. 開催期日 令和3年5月27日
 4. 開催場所 金沢流通会館
 5. 組合員総数 108名
 6. 出席総数 本人出席31名
 委任状出席12名
 書面出席44名
 7. 議長 高桑幸一



あいさつを行う高桑理事長。

厳しい状況から得た気づきを次の成長につなげよう

日頃から、当組合の活動にご支援ご協力頂き厚く御礼申し上げます。さて新型コロナウイルスの感染拡大により、昨年に引き続き、この会館での総会開催と

並びに賦課金の賦課徴収方法承認の件(第5号議案) 令和3年度組合借入金残高の最高限度額及び1組合員に対する貸出限度額承認の件(第6号議案) 理事及び監事改選の件

以上を上程し、すべての議案が異議なく承認されました。

なりました。組合員の皆様をはじめ関係各位の健康と安全を第一に考慮し、今年も書面での議決を取り入れ、総会後の懇親会も取りやめとさせて頂きました。また、例年お招きしている来賓についてもお声がけいたしませんでした。何とぞご理解を賜りたいと存じます。

この1年間は、私達がこれまでに経験したことのない世の中の状況でした。人と人が集まるのが難しくなり、移動の自粛が求められる、会合の開催が制限されるなどしたため、当組合においても社員研修や福利厚生事業などで規模の縮小や取りやめを余儀なくされました。

さて本日の議案審議についてですが、今年度は理事及び監事の改選がございません。よろしくご審議をお願いいたします。また、昨年度の予算では会館売上の減少を多く見込み2千500万円の赤字を計上させて頂きましたが、例年の売上には及ばないまでも皆様のご支援のお陰で盛り返して頂き、営業的には赤字を回避することができました。



会場では、密にならないよう対策をとって出席者を迎えた。

今年の事業計画についてもコロナ以前のようにはいきませんが、規模を考えながら実施していきたいと考えております。一部の委員会や青年部会でリモート会議があたりまえに使われているように、新しいことにも出来るだけ前向きに取り組んでいく所存です。特にBCP(事業継続計画)では、これまで想定していた地震や津波、浅野川の氾濫等に加えて、新型コロナウイルスのような感染症の対策も必要であると気づかされました。もしものときに備えることが、BCPの第一歩になるのかもしれない。

組合員の皆様におかれましては厳しい状況が続くと思いますが、金沢問屋センターが一致団結してこの難局を乗り越え、持続的発展に向けた取り組みを着実に進めていけるよう皆様のご協力ご支援をよろしくお願い申し上げます。



総会終了後、成瀬BCP委員長がこの1年間の取り組みについて報告を行った。

金沢市卸売業基盤強化モデル支援事業のご案内

セミナー講師に、あのアマタツがやってくる!

今年度も金沢市の支援事業を活用し、組合員の皆さまと一緒に「連携事業継続力強化計画」の策定・認定を目指したいと思っております。その一環として、朝の情報番組などでお馴染みの気象予報士・天達武史氏を招いてのセミナー開催も計画しています。

このようなセミナー等を通して、事業継続力

仕事との両立を後押し

両立支援制度(育児・介護)をご存じですか?

クボマネジメントオフィス 社会保険労務士 堀田 幸男



「短時間勤務をしたいのですが!」。育児明けの社員からこんな申し出があったら、どうされますか? 実は育児短時間制度(原則1日6時間、子3歳まで)は法的義務であり、申し出は原則断れません(育児介護休業法)。このほか、仕事と育児の両立を支援する制度には、育児休業、時間単位で取得できる子の看護休暇*(1人当たり年5日、小学校入学まで)や時間外労働等の制限などがあり、いずれも義務です。

また、今年6月の法改正で男性の育休促進措置や妊娠・出産を申し出た労働者に対する周知・意向確認なども規定され、会社をとりまく制度面の環境は目まぐるしく変化しています。詳細は厚生省HP、社労士の動画などをご参照ください。

https://www.youtube.com/watch?v=V9-wRNdzgk

*看護休暇…一部大企業では小学校卒業まで利用可能



次に、仕事と介護の両立のための制度として、介護休業、介護休暇、短時間勤務等の措置などがあります。介護休業は要介護状態にある家族1人当たり通算93日、利用開始から3年の間で3回まで(対象は配偶者の父母含む。同居要件なし)、介護休

強化計画やBCP、防災対策に少しでも興味を持って頂き「連携事業継続力強化計画」に参加くだされば幸いです。

なお、この認定により火災保険などの保険料割引や防災などに関する設備投資の税制優遇、補助金申請の優先順位が上位になるなどのメリットがあります。わずかな手間でも多くの利点があると思えますので、お気軽にご参加ください。

ご不明な点等ございましたら、組合事務局までお問い合わせください。

気象予報士 天達 武史氏

企画進行中!

異常気象や災害現場での取材経験も豊富な天達氏によるセミナーを予定。詳しい日程などは追ってご連絡いたします。